

ヨーロッパ言語文化

European Studies

当講座は、近代から今日に至るまでのヨーロッパに見られる多様な文化の形態を現代的な視点で研究しようとする学生、現代ヨーロッパの社会事象を探究したい学生を広く受け入れます。現在講座に在籍している学生の専門も、チャールズ・ディケンズ、エリザベス・ギaskell、ハインリヒ・フォークラー、1930年代の上海におけるメディア空間、クロアチア民族主義運動など、様々な分野に及んでいます。必要なのは研究の強い動機と向学心です。今の自分を変えるチャンスをつかんでみませんか？

【講座ホームページ】

<http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/tagen/europe/>

教員と専門領域・研究テーマ

松岡光治 教授

専門領域：19世紀イギリス文学、ヴィクトリア朝文化史

上原早苗 教授

専門領域：19世紀イギリス小説、ヴィクトリア朝文化

西川智之 教授

専門領域：ドイツ語圏の世紀転換期の文化・芸術

村主幸一 教授

専門領域：シェイクスピア、西洋演劇、パフォーマンス研究

鶴巻泉水 准教授

専門領域：ヨーロッパ地域研究、フランスのマイノリティ研究

◎在校生の声

ハプスブルク君主国時代のバーメン・メーレンでの民族運動について研究しています。夏と冬しか存在しないと囁かれる城下町で、自由という刑に処せられながらの研究生活を送っています。アルファベットの山に埋もれ、知という宝石を拾い集め、学友たちと真剣 20 代しゃべり場を繰り広げる毎日は、何ものにも代え難いものです。

博士前期課程2年 根本峻瑠



◎修了生からの一言

私は2005年4月に後期課程に社会人入学し、2008年10月にディケンズの研究で博士号を取得しました。本務校の仕事に追われながらも後期課程で充実した時間を過ごし、今後も研究を続けていくための指針を得ることができました。また、今年の4月から松山大学人文学部英語英米文学科の教授として英文学を教えることができるようになりましたが、それは博士号取得によって大学で文学を教える資格があると認められたためであろうと考えています。



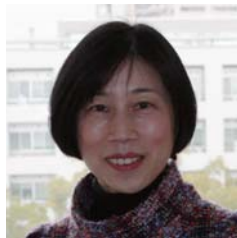
博士号を授与される 矢次綾さん



「ヨーロッパ都市文化論の授業風景」

**松岡光治 教授**

19世紀イギリス文学のテキストを主として心理的リアリズムの観点から分析しています。現在は、ヴィクトリア朝の都市文化における明と暗をイメージ化した言説、そして権力の実践に付随する屈折した心理が投影された言説について、歴史的・社会的コンテキストを踏まえて考察することに関心があります。授業では、小説の精読を通して英語読解力を養成しながら、細かい問題を深く掘り下げて論文作成に役立てる方法を教授しています。

**上原早苗 教授**

ヴィクトリア朝小説を主に研究しています。現在は、ヴィクトリア朝の出版制度・検閲制度というコンテキストに着目しながら、小説テキストを分析しています。検閲制度を考えるにあたり、文化研究の枠組みにも注目したいので、授業ではまず文化研究の方法論を検討し、それからテキストをじっくり読むようにしています。受講生はとても積極的で、質問も次々に出てくるので、毎回、教室に行くのが楽しみです。

**西川智之 教授**

世紀転換期ウィーンの文化・芸術について研究しています。今は特に、ウィーン分離派の機関誌 *Ver Sacrum* の分析を行っています。私の研究室は6階にあるので、時々1階から階段を駆け上がるのですが、けっこう快感です。授業の方は、残念ながら爽快感な健康的な授業とはなかなかいかず、ドイツ語や日本語の文献を丹念に読む地道な作業が中心ですが、それだけに学期末に授業の打ち上げで学生たちと飲むお酒の味は格別です。

**村主幸一 教授**

70年代末に述べられた「文学の領域でも明治以降の日本では(中略)小説の特権的位置が当たり前になっていて、詩や戯曲は非常に狭いところに押し込められてきた」(『劇的言語』)という言葉が今も当てはまる状況があると感じています。近代演劇の代表であるチェホフとイブセンの作品は文庫本で読めるものはわずか。この劣勢を跳ね返し、ドラマの特質と面白さを多くの人々に伝えたいと思っています。

**鶴巻泉子 准教授**

フランスの地域・移民問題をEU統合を背景にした国民国家の変容という観点から研究しています。最近ではスペインのカタルーニャ地域などとの比較も始めました。歴史的に独自の文化を有すると考えられてきた地域が、EU拡大が進み移民問題が深刻化する現在、国民国家との関係をどのように変容させているのか、領域性と所属の関係はどう変化するのか、フランス社会はマイノリティ問題をどう捉えなおしてしていくのか、に関心があります。